

終身雇用制度は崩壊し、働き方が大きく変化している今日。一人ひとりでみるに、よくある話かもしれませんが、でも複数回並べてみると、そのはたらく人姿から現代の若者のすがたがあまり出されるのではないかと。「はたらく」から若者の今を見つめます。

シリーズ

はたらく若者

第9回

須山 千尋さん 29歳
HOTEL ANTEROOM KYOTO勤務

今の仕事について教えてください。

「アート&カルチャー」をコンセプトにした京都のホテルで働いています。2015年4月に入社して今年で7年目です。もともと美術系高校と美大出身なので、デザインの仕事などに興味を持ちつつ、接客をベースにした仕事を探していたときに今の職場に出会い、ホテルとギャラリーという組み合わせに惹かれて働き始めました。

入社当時、まずはホテル業務を覚えるところからだったので、ギャラリーやショップの仕事に関わり始めたのは3年目くらいからだったと思います。ホテルの仕事は全くの初心者だったので最初は大変でしたが、地道にがんばってきました。

フロントでの受付、バーやレストランスタッフ、ショップの管理など色々やってきましたが、あまり表には出ない業務でいうと、部屋や備品の不具合を直したり、できそうなことは自分たちでやります。今は、フロント業務をベースに、ホテル内ショップの管理や商品企画、SNS広報などを行っています。

今の仕事について、やりがいと大変

だと感じるころはなんですか？

仕事していて「いいな」と感じることは、やっぱりお客様が目の前にいて、自分がやったことや企画の反応が直接見られること。忙しくいろんな人と接していると頭がこんがらがるときもあるけど、なんだかんだ楽しいですね。

一方で、企画を考えたり、何かを作ったりする時間をとりたくても、ホテルの日常業務は常にやらなければいけないので取りかかると、やりに時間がかかってしまったり、やきもきすることはあります。

コロナ禍で業務に影響はありましたか？

ホテルに来るお客様の年齢や目的が大きく変わりました。以前に比べると客層が若くなったことで、お客様に話しかけられることが少なくなってしまうました。それと、観光案内やお案内として蓄えていた知識が、今はなかなか活かせないのが寂しい。

今の小旅行みたいな、気軽なホ

テルの使い方はこれからも続いてほしいけど、遠方からワフワフして来てくださる方へおすすめのお店や観光スポットを案内するのがやっぱり楽しいと改めて気づきました。国内だけでも遠くへ旅行ができる日々が早く戻ってきてくれたらいいなと思います。

勤続年数が増えて、社内での働

き方の変化にはどんなことがありましたか？

入社当時は全体的にホテルの基業業務を覚える事を意識して色々な事に挑戦してきました。ある程度できるようになってきた時に、自分なりに改善案ややりたい事も出てくるようになってきて、ホテルの基業の仕事以外にも「やってみない？」と言われてもらえるようになりました。最近はホテル内部の仕事だけでなく、外部の方との企画などにも関わることが増えてきています。

ホテル内ショップも、前任者から

引き継いだ時は、売り上げや在庫

の管理だけでしたが、値札や陳列の仕方など「もっと見やすくかっこいいものがよくない？」と思ったので、こっそりと変えてたんです(笑)。それから、こっそりとはなく事前上司に提案するようにしていたら、いつのまにかショップ担当になっていました。今は「商品を作ってみてもいいですか？」という提案も受けてくれてます。説得力というか、現場を知っている人からの提案の方がいいですね。

時間はかかるけれども、自信をもって提案とか発言が出来るようになってきたし、周りにも納得してもらえてるかなと思います。

今後はなにかを作ること、重点的にやりたいなと思っています。オリジナル商品の企画もまたやりたいし、ホテルの魅力伝える広報物など作ってみたいです。またマーケティングの目線もふまえて、商品写真などの撮り方を自分で研究しています。

あとは、「アトリエ」と名付けら

れた場所がホテル内にあるんですが、そこでの教室系イベントも今年はやっていききたいですね。アンテルーム京都は元々予備校の学生寮の建物だったこともあり、「ホテル×アート」だけでなく、施設として「学び」という要素も大切にしています。ホテル全体で色んな角度から取り組んでいます。

あなたに「はたらく」をほ

自分の知らないことを知っていくことだと思います。なんのために働いているかという、なんだから楽しいからかな。知らないことを知ったり、新しいものを見たり、自分が強くなっていくというか。それがあから遊ぶ時楽しいし、そのサイクルが日常の中で循環している感じ。元々の自分のスタンス的に、今の仕事に限らずそう思えるんだと思います。今後、仕事を変えるにしても、そう思うことができる仕事に就きたいですね。